

10/16 15:28  
17/19

## 福島第一原発の処理水

# 海洋放出月内にも決定

### 政府方針

東京電力福島第一原発で汚染水浄化後に残る放射性物質トリチウムを含んだ処理水の処分に関し、政府が海洋放出を決定する方針を固めたことが十五日、関係者への取材で分かった。月

内にも関係閣僚による会議を開いて決定する。風評被害対策は新たな会議体を設置して具体化を進める見通し。

増え続ける処理水の扱いに関する議論が二〇二三年に始まって七年。大きな節目となるが、風評被害の懸念を訴え続けてきた漁業者らの反発は必至だ。

海洋放出には設備工事や原子力規制委員会の審査が

必要なため、放出開始まで二年程度かかる見込み。政府はそれまでの間、国内外の理解を得るべく説明を続ける。風評対策の会議体では、福島県や漁業団体との議論を想定している。

全国漁業協同組合連合会の岸宏会長は十五日、加藤勝信官房長官と面会し、海洋放出に反対する要請をした。